

# モデル日程 タイ縦断 少数民族と王朝の古都をめぐる旅

日	スケジュール/宿	泊/食	事
①	成田（午前）➡ ハノイ ➡（夜）チェン・ライ 午前、成田より空路、バンコク乗換えタイ北部のミャンマーやラオスと国境を接するところにある町チェン・ライへ。		【チェン・ライ泊】X機機
②	チェン・ライ（午前）➡ チエンセーン ➡ メーサイ ➡ メーサローン ➡ パドゥン・カレン族村 ➡（夕刻）チェン・ライ 終日、タイ族最初の王朝として栄えた北部文化発祥の地チエンセーン、ミャンマーと唯一陸路で結ばれた小さな町で国境を行き交う人で賑わうメーサイ、茶畠が山肌を覆うタイ有数のお茶どころメーサローン、俗にいう首長族の村パドゥン・カレン族村の観光と、タイとラオス、ミャンマーの3ヶ国が接するところゴールデン・トライアングルに流れるメコン川・ルアック川のクルーズでお楽しみください。	【チェン・ライ泊】朝昼夕	
③	チェン・ライ（午後）➡ ボー・サーン ➡（夕刻）チェン・マイ 午前、エメラルドの仏の故郷で地元の人に最も崇拜されているお寺ワット・プラケオ 14世紀創建といわれる伝統ある寺院ワット・プラ・シン、純潔をイメージした寺院の外觀は白一色のワット・ローン・ケンを観光。その後、“北方のバラ”と呼ばれる美しい古都チェン・マイへ。途中、チェン・マイ近郊のボーラーンでは、チェン・マイ特産で伝統工芸のカラフルな日傘工房を観光。		【チェン・マイ泊】朝昼夕
④	チェン・マイ滞在 終日、メンラーム王により建てられたチェン・マイ最古の寺院ワット・チェンマイ、チェン・マイで最高の格式を誇る寺院ワット・プラ・シン、ワット・プラ・シンと並ぶ格式の高さを誇る寺院ワット・チェディ・ルアン、標高1080mのステープ山の頂上に建つ寺院ワット・プラ・タート・ドイ・ステープ、タイ名産で品種の豊富と美しさが目を引くランの栽培場メー・レム・オーキッド・ナーザリー、ゾウの保護と芸達者なゾウのショーが楽しめるメー・サー・エレファント・キャンプ、などを観光。夕食後、多くの土産物屋が集まるナイトバザールの散策を楽しみます。		【チェン・マイ泊】朝昼夕
⑤	チェン・マイ（午前）➡ シー・サッチャナーライ遺跡公園 ➡（午後）スコータイ 午前、“幸福の夜明け”を意味する名の通りタイ族最初の王朝が開かれたスコータイ（世界文化遺産）へ。途中、スコータイ時代の副王が統治した第2の都市として繁栄したシー・サッチャナーライ遺跡公園（世界文化遺産）では、13世紀に建てられたワット・チャーン・ローム、いろいろな様式の塔が建てられているワット・チェディ・チェット・テーオなどを観光。着後、スコータイで最も重要な王室寺院ワット・マハータート、ロップブリー様式のプラン（クメール式の塔堂）を持つ寺院ワット・シー・サワイスコータイ最盛期のラームカムヘン大王のブロンズ像ラームカムヘン大王記念碑、ワット・マハータートに次ぐ重要な寺院ワット・パーイ・ルアン、スコータイを象徴する寺院ワット・シー・チュムなどを観光。		【スコータイ泊】朝昼夕
⑥	スコータイ（午前）➡ カンペーン・ペッ ➡ スコータイ（夕刻）➡（夕刻）バンコク 午前、スコータイ王朝の要塞都市として発展したカンペーン・ペッ（世界文化遺産）を訪れ、森の中に40あまりの寺院が点在するカンペーン・ペッ遺跡公園、かつてエメラルド仏が祀られていたワット・プラケオ、スコータイ様式のチェディと礼拝堂が残っているワット・プラ・タート、周辺で発掘された遺物が展示してあるカンペーン・ペッ博物館などを観光。その後、スコータイより空路、再びバンコクへ。		【バンコク泊】朝昼夕
⑦	バンコク（午前）➡ アユタヤー ➡ バンコク（深夜）➡ 午前、35代の王が王国の歴史を築いた古都の遺跡アユタヤー（世界文化遺産）を訪れ、中期アユタヤー様式とされる全長28mの寝仏ワット・ローカヤースッター、初代国王が1357年に建てたと伝えられている寺院ワット・ヤイ・チャイ・モンコン高さ44mの仏塔があったとされビルマ軍によって破壊された寺院跡ワット・マハータート、1491年に建立され3人の王が眠る王室の守護寺院ワット・プラ・シー・サンペットなどを観光。その後、再びバンコク市内に戻り、歴代の王により建立されたきらびやかな宮殿群・王宮、タイで最高の地位と格式を誇る仏教寺院ワット・プラケオ（エメラルド寺院）、三島由紀夫の小説『豊饒の海』のモチーフにもなった壮大な寺院ワット・ルアン（暁の寺）、光り輝く釈迦仏がおだやかな姿で横たわるワット・ポーを観光。 深夜、バンコクより空路、帰国の途へ。		【機内泊】朝昼夕
⑧	➡（朝）成田 朝、成田着。		機XX



スコータイ遺跡公園



アユタヤー ワット・プラ・シー・サンペット